

共生社会の実現に向けた障がい者理解授業

「総合的な学習の時間」や「特別の教科 道徳」などの授業でご活用いただける、障がい者理解を目的とした教材を無料でご提供します。活用を希望される場合は、裏面の申し込み方法をご確認ください。

目的

- 障がいの有無に関係なく、すべての人が自分らしく活躍できる共生社会をつくっていくことの大切さに関する学びを提供します。
- パラスポーツやアスリートといった親しみやすい題材を通じて子どもたちの関心を高めるとともに、実生活や社会全体でできることを自ら考えさせることで、障がい者理解を促進します。

対象学年

小学校3～6年生及び中学生

教科等

「総合的な学習の時間」「特別の教科 道徳」「学級活動」などでご活用いただけます。

内容

- 「**パラスポーツVR動画 編**」と「**パラアスリートの生き方 編**」の2つの授業用コンテンツ(各45分)で構成され、共通の目的の下、異なるアプローチから焦点を当てることで障がい者理解を深める狙いです。どちらか一方のコンテンツのみを授業で実施いただくことも可能です。
- 先生方に授業を実施していただきやすいよう、**授業用スライド・動画**の他、**児童生徒用ワークシート、指導案、授業の参考動画**をご用意しております。

1 パラスポーツVR動画 編

- 様々なパラスポーツを知り、アスリート目線の動画による疑似体験をすることでパラスポーツをより身近に感じてもらい、子どもたちの興味・関心を喚起します。
- パラスポーツのルールや器具の工夫を通じて、障がいや違いについても同様に様々な工夫によって乗り越えられることを学びます。



参考動画はこちらから
ご視聴いただけます



2 パラアスリートの生き方 編

- パラアスリートの生き方に焦点を置き、普段の生活としての通勤風景から、仕事の様子などを紹介します。
- 障がいの有無にかかわらず、多様な人が活躍し、自分らしく生きることのできる社会への理解を深めるとともに、今からできる心のバリアフリーの姿勢を学びます。
- 障がいという大きな壁を乗り越え、アスリートとしての活動と仕事の両立に挑戦し続けるパラアスリートの姿と、それを支える周囲の仲間たちのインタビューを通じ、子どもたちが今後様々な困難にぶつかっても協力をしながら壁を乗り越えていくことの大切さを学びます。



参考動画はこちらから
ご視聴いただけます

ご利用いただいた先生からの声

障がいがあっても前向きに生きる姿は、児童にとっても勇気や希望を与える内容でとても素敵でした。障がいのある方との関わり方も勉強になりました。壁はあってもみんなで乗り越えていけるようなクラスを作っていきたいです。

本教材は、「障がい者に対する理解を深める」ことが中心と想着ていましたが、それだけでなく、本教材により「障がいの有無にかかわらず、挑戦していく勇気」について考えさせられる機会となりました。

授業を受けた児童生徒からの声

パラスポーツの工夫を見て、公平にしているようでとてもあこがれました。その工夫を生活でも活かしてみようと思いました。

障がいがあっても、自分の人生は自分で決めるという言葉聞いて、できないことがあっても自分で自分の道をきりひらいていく、どんなに大きなかべがあっても乗り越えていく、ということが大切だと思いました。

障がい者の方に、何かお手伝いしたいなと思っていましたが、この動画で、障がいというかべを乗り越えながら、希望がたくさんあるんだなと思いました。

ご利用に当たっての留意事項

- 弊社における教材の改善や弊社ホームページ等での広報に活用するため、授業を実施いただいた先生や児童生徒の皆様に、可能な範囲でアンケートへのご協力をお願いしております。詳細は教材の提供時に別途ご依頼させていただきます。
- そのほか、弊社の障がい者理解推進を目的とした活動である「パラリング」のホームページ等で本教材の活用事例としてご紹介させていただくために、授業の様子や実施した感想等についての取材へのご協力を依頼させていただく場合があります。



【教材の申し込み方法】

右記、QRコードから申し込みフォームへアクセスいただき、お申し込みください。

※QRコードにアクセスできない場合は、下記お問い合わせ先へ、メールでご連絡ください。

